

代表質問(2)

西東京市議会公明党

市長は市民のため  
強いリーダーシップを発揮せよ!

質問者 小幡 勝己

**質問** 民主党政権に対する市長の評価について伺う。

**答弁** 国民の信頼に十分こたえているとは言いがたい状況と認識している。

**質問** 合併後、最高額の予算に対し、市財政の今後の見通しは。

**答弁** 税財源の確保は厳しい状況だ。行財政改革に積極的に取り組む。

**質問** 歳入確保について。

**答弁** 特別会計の健全化、受益者負担の適正化、未利用地の処分などに取り組む。

**質問** 施策評価の効果と取り組みについて。

**答弁** 予算編成における評価結果の活用により資源の適正配分ができた。

**質問** 公共施設の適正配置・有効利用への取り組み状況について。

**答弁** 早期に方向性を見出した。

**質問** 災害時要援護者対策の今後の取り組みについて。

**答弁** 1万3千人余りの方が意思表示され、モデル地域を決めて支援体制の構築を試みる必要がある。

**質問** 東大生態調和農学機構の地区計画については、市民へ情報公開・説明責任を十分に果たせ。

**答弁** 東大との協議を進める中で、まとめていきたい。溢水箇所改善と住吉町1丁目、泉町2丁目の雨水対策に全力で取り組み、市の最重要課題の一つで、計画的に対応する。

**質問** 子ども手当は、全額国負担の約束が破られ、市負担が出るが市長の見解は。

**答弁** 国に対し、全額国負担を要望している。

**質問** 義務教育就学児医療費の所得制限撤廃を求める。

**答弁** 子ども手当が全額国庫負担であれば、その3億8千700万円を有効活用し医療費助成の拡充も実現できたかもしれない。

**質問** 保育園の待機児解消に全力を尽くせ。

**答弁** これまでも解消に努めてきた。第1次募集で昨年度より約250人増加している。厳しい状況は続く。

**質問** 今後の学童クラブの民間委託について。

**答弁** 計画的に進めたい。

**質問** 第5期介護保険事業計画への課題等について。

**答弁** 計画策定に向け、高齢者の住まい整備は重要な課題だ。

**質問** 中学校給食の予算が膨れ上がった理由を示せ。

**答弁** 給食室改修費、受変電設備改修、エレベーター設置に伴う建物改修などにより増額となった。

**質問** 小中学校の空調設備整備の計画を示せ。

**答弁** 平成23年度に中学校、24年度に小学校での設置工事を予定。小学校は、夏季休業中を計画している。

**質問** 中原小、ひばりが丘中の早期建て替えをせよ。

**答弁** 方針によっては、総合計画に位置づけが必要だ。

日本共産党西東京市議団

災害時対策強化で安全な街づくり  
子ども中心の保育・教育環境整備

質問者 倉根 康雄

災害時対策

**質問** 災害時要援護者対策の進捗状況を伺う。

**答弁** 申請者の名簿整理が完了し、昨年12月末に田無警察署・西東京消防署へ名簿を提出した。今後、順次支援組織に名簿を提供する。

**質問** 新事業の①救急医療情報キット②耐震シェルター設置への助成について。

**答弁** ①緊急時に災害時要援護者の必要な医療情報を伝達するため冷蔵庫に保管しておくプラスチック製の筒状の容器を配布する。②居室や寝室のみを囲って安全な空間を確保する耐震装置の設置に補助金を出す。

**質問** 保育園待機児対策

**質問** 新年度、公立保育園1園、私立認可保育園2園と分園1園を開設するなど、待機児解消に向けた積極的な対策を高く評価する。入所申し込み状況を伺う。

**答弁** 保育施設整備で3歳未満児の受け入れ数は189人増加したが、申し込み数が



市内保育園の様子

みんなの党西東京

増税(市民の負担増)の前に  
やるべきことがあるのではないかと

質問者 小峰 和美

**質問** 昨年6月地域主権戦略大綱が閣議決定された。国による義務づけ・枠づけの見直しや基礎自治体への権限移譲、地方財源の充実確保などの基本的な方針が示された。市長はどうあるべきと考えているのか。

**答弁** 分権推進の流れには大いに期待している。地域主権改革には財源の裏づけ、制度設計過程での地方の意思反映が不可欠だ。

**質問** 自己責任を全うできる行政執行能力の向上に努める(同趣旨の質問内容から)。

**質問** 増税(市民負担)の前にはやるべきことがあるのではないかと。市民の負担増となる施策には反対である。高齢者福祉サービス拡充のための財源確保を理由に、おむつの有料貸し出しなど、市民に負担がかかっている。認知症高齢者へのサービス拡大という理由だけでは納得できない。また、庁舎駐車場の有料化、稼働率や老朽化が目立つと、市民

昨年年度より約250人増え、待機児数は引き続き厳しい状況が続くと思われる。中学校完全給食  
**意見** 長年の市民要望であり、計画どおり実施されることを評価する。

生活者ネットワーク  
対等な立場で協働を進め  
持続可能な自治体運営を!

質問者 大友 かつ子

後年度負担を増やさないため、収入に見合った予算立てを考えたか。

**質問** 今後合併による財政支援が縮小し、中長期的には財政基盤の縮小は避けられない。計画的に対処する。

**答弁** 協働についての検証と課題の分析は。

**質問** 協働についての検証と課題の分析は。

**答弁** 市民活動と協働の基本方針のもと市民協働推進センターを開設し、環境の整備に努めてきた。今後も事業を充実し協働を一層促進させる。

**質問** みどり基金の設置を評価する。市民が守りたい。残したいみどりに、どう優先順位をつけ保全するか。また、3・4・9号線

の建設は、東大農場のみどりの保全に大きく影響を及ぼす。市の考えは。

**答弁** みどりの保護育成、緑地の確保は市にとっても重要である。基金の運用については今後検討し、適切な運用を図る。



民主党西東京

厳しい財政状況だが、しっかり地域  
経営戦略2010の実行を!

質問者 坂井 かずひこ

**質問** 厳しい財政状況の中で、財源を有効活用していく必要がある。地域経営戦略の推進に向けた市長の決意は。

**市長** 企業経営同様将来にわたり持続できるように行政運営を確立するため相当努力が必要である。

**安全・安心のまちづくり**  
**質問** 災害時応急対策の優先順位をどう考えているか。

**市長** 災害発生3日程度は、初期期として人命救助と被

害を最小限とすることが最優先と位置づけている。みどりの保全と環境リサイクル  
**質問** 新年度の取り組みは。

**市長** 落ち葉等の堆肥化事業を本格実施したい。  
**質問** 認知症高齢者への支援策をどのように考えるか。

**市長** 重要な施策であり、保健福祉計画第5期介護保険事業における柱の一つとして検討していきたい。

